

## 1、研究課題名

心不全入院症例に対する心不全集団指導の再入院抑制効果

## 2、研究責任者

豊橋ハートセンター 薬局 薬局長 芦川 直也

## 3、研究の概要

心不全症例の再入院率は、国内の研究において非常に高いことが報告されており、当院における以前の調査でも、1年以内の再入院率は35.7%と非常に高率でした。再入院の誘因については、生活上の不摂生および感染症で半数以上を占めることが報告されており、患者教育の必要性が重要視されています。そこで当院では、心不全症状の増悪により入院された患者さまに対し、2019年7月より再入院予防を目的とした多職種による心不全集団指導を実施しています。

本研究は、当院において実施している心不全集団指導のプログラムが、実際に患者さまの再入院予防に有効であるかを検証することを目的としています。

## 4、研究方法

### ・ 対象となる患者さま

2019年10月1日より同年12月31日までに、当院へ心不全症状の増悪により入院された患者さまを対象とします。

### ・ 利用するカルテ情報

年齢、性別、体重、心臓エコー検査における左室駆出率、MMSE点数、心不全入院既往の有無、入院前の服薬アドヒアランス不良の有無、入院時点におけるNSAIDsの投与の有無と疼痛部位、退院時点における内服薬(利尿薬、ACE阻害薬、ARB、MRA、 $\beta$  blocker、SGLT2阻害薬)の投与の有無、集団指導前後に実施したテスト点数、心不全再入院の有無

### ・ 調査症例数

約100例

### ・ 評価する項目

心不全集団指導の受講の有無と心不全症状の増悪による再入院との関連性

## 5、研究組織

この研究は、当院でのみ実施されます。

## 6、個人情報の取り扱い

利用する情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前や住所等、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究結果は学会および学術雑誌にて発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。なお、利用する情報については、当院の研究責任者等が責任をもって適切に管理します。

## 7、問い合わせ先

豊橋ハートセンター 薬局

薬局長 芦川 直也

電話 0532-37-3535